

若者が考える「日中の未来」Vol.3

日中外交関係の改善における環境協力の役割

—学生懸賞論文集—

元中国大使 宮本 雄二・監修 日本日中関係学会・編

2016年に日中関係学会が募集した第5回宮本賞(日中学生懸賞論文)で、最優秀賞などを受賞した15本の論文を全文掲載。

ISBN 978-4-86185-236-7

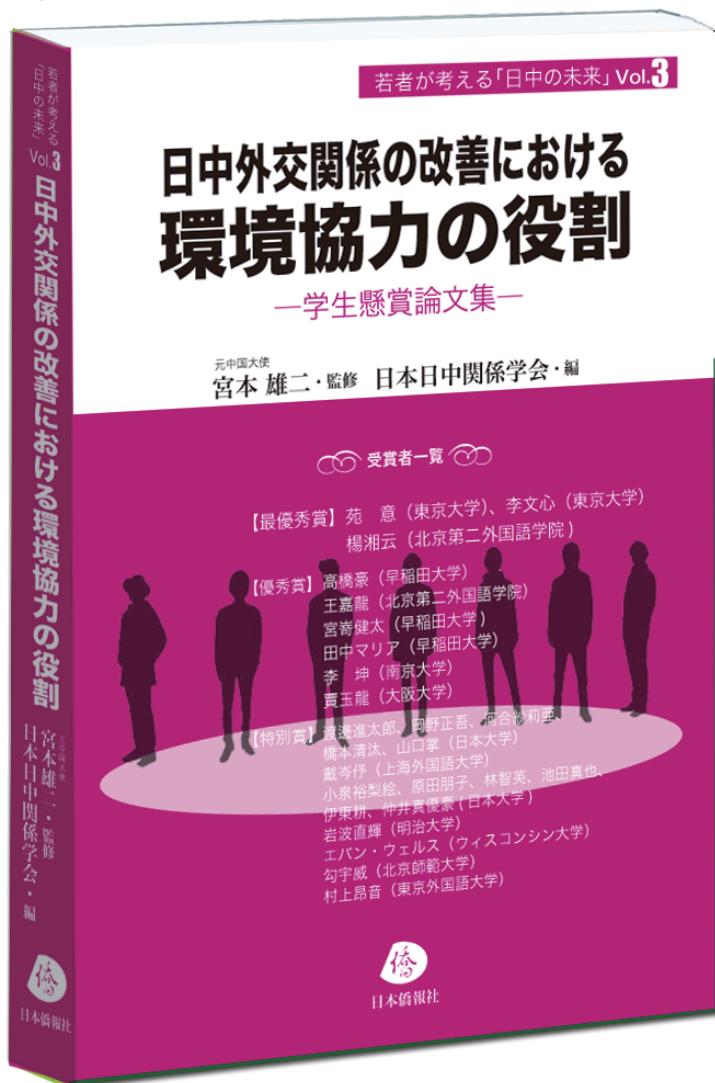
日中の若者がいま何を考えているか？

「宮本賞」は、日中の若者が日本と中国ないし東アジアの関係に強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮していけるように、そのための人材発掘・育成を目的とし、2012年からスタートした。テーマは「日本と中国ないし東アジアの関係に関わるもの」と幅広く設定している。第5回での募集者は「学部生の部」で38本、「大学院生の部」で24本。中国大陸の大学からも多くの応募があった。論文のレベルも年々、高まっており、日中の若者がいま何を考えているか、存分に知ることができる。

受賞者一覧


- 【最優秀賞】 苑 意 (東京大学)、李文心 (東京大学)
楊湘云 (北京第二外国語学院)
- 【優秀賞】 高橋豪 (早稲田大学)
王嘉龍 (北京第二外国語学院)
宮崎健太 (早稲田大学)
田中マリア (早稲田大学)
李 坤 (南京大学)
賈玉龍 (大阪大学)
- 【特別賞】 渡邊進太郎・岡野正吾・河合紗莉亜・橋本清汰・山口掌 (日本大学)
戴岑仔 (上海外国語大学) 小泉裕梨絵・原田朋子・林智英・池田真也・伊東耕・仲井真優豪 (日本大学) 岩波直輝 (明治大学)
エバン・ウェルス (ウィスコンシン大学)
勾宇威 (北京師範大学) 村上昂音 (東京外国語大学)

第一弾『日中間の多面的な相互理解を求めて』と
第二弾『日中経済交流の次世代構想』好評発売中！



【編者紹介】 日本日中関係学会は21世紀の日中関係を考えるオープンフォーラムで、「誰でも参加できる」「自由に発言できる」「中国の幅広い人々と交流していく」をキャッチフレーズに掲げている。主な活動としては、①研究会・シンポジウムを随時開催、②毎年、「宮本賞」日中学生懸賞論文を募集、③ビジネス実務者による中国ビジネス事情研究会の開催、④ホームページ「中国NOW」で、中国の政治・経済などの情報を提供、⑤newsletter(年3回)の発行。会員は約450名。

ご注文は、日本僑報社 e-shop (中国研究書店)、アマゾンなどをご利用いただくか、またはこのチラシを書店にご提示ください。(トーハン 日販 その他 取次コード：5752)

 おかげさまで20周年 since 1996	日中外交関係の改善における環境協力の役割 ISBN 978-4-86185-236-7 発行日：2017年3月31日 A5判 280頁 並製 定価：本体3000円 + 税	注文部数 部 (送料無料)	ご注文 / 番線印 ご注文の方は、 注文部数、住所 〒、氏名、電話番号をご記入ください
	日本僑報社 e-shop http://duan.jp	送信 FAX 03-5956-2809	